

FURNITURE

家具



エーディコア・ディバイズ

家具とは、そこに暮らし集う人の場をつくるもの。

家族みんなが集う居心地のよい空間、

遊び心あふれた趣味の空間、

リラックスした時間を楽しめる空間…

おいしい料理を囲んで家族や仲間が集うダイニングテーブル、

上質でゆったりとしたソファ、お気に入りのマイチェアなど、

家具はお部屋の雰囲気を決める大事なアイテムです。

大切に、長く使える良質な家具を探してみませんか。



イデー



アルフレックス



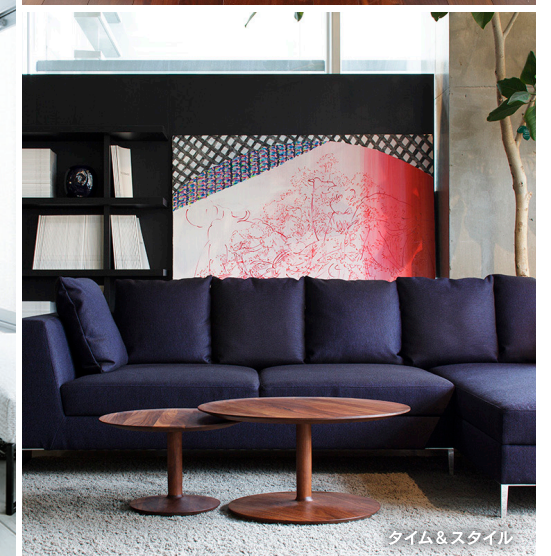
ドリームベッド



カリモク



日本フクラ



タイム&スタイル



リッツウェル



エーディコア・ディバイズ



マスターウォール

カタログに掲載の写真と現物は色・形などが少々異なります。あらかじめご了承ください。掲載商品につきまして、廃番となる場合がございます。



アルフレックス



エスティック / フォルマックス



カンティハウス



カッシーナ・イクスシー



リーンロゼ



カリモク



NOYES



マルニホエ



アルフレックス



マルニホエ



フリッツ・ハンセン

LIVING ROOM

COLUMN

ソファの色はどう選べばいいの？

大きいものは飽きのこないよう、ベーシックなカラーに。
クッションやパーソナルチェアの座面など、比較的取り替えやすいもので、
流行や季節などを考慮したカラーをアクセントとして楽しむのがおすすめです。
ベーシックなカラーの代表的なものは、アイボリーやベージュ、グレーなど。
部屋のフローリングやカーテンの色との相性も考えて選んでみましょう。



マルニ木エ



カッシーナ・イクスシー



カリモク



アルフレックス



カッシーナ・イクスシー



カンティハウス



イデー



エーディコア・ディバイズ



リッツウェル



アルフレックス



リッツウェル



マスターウォール



エスティック

COLUMN

ダイニングチェアを選ぶポイントは？

大切なのが、座面の高さ。

高すぎると足が床につかず身体に負担となってしまう、

低すぎると立ち上がる際に余分な力が必要となってしまう。

お好みはありますが、座った時に足が90度に曲がる高さが理想です。

また、一般的にテーブルの高さと椅子の座面高さの差は、

27～30cm程度が良いとされています。

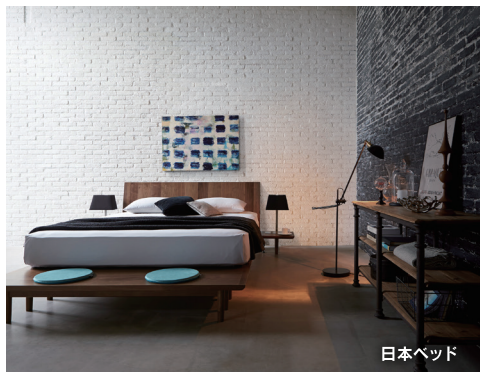
テーブルと椅子を別々のブランドで

購入する場合には気をつけてください。

ほかにも、背もたれのフィット感や重量などもポイントです。

張地や素材を選べる商品も多くありますので、

デザインのお好みも座り心地も、ぴったりのものを見つけましょう。



日本ベッド



フランスベッド



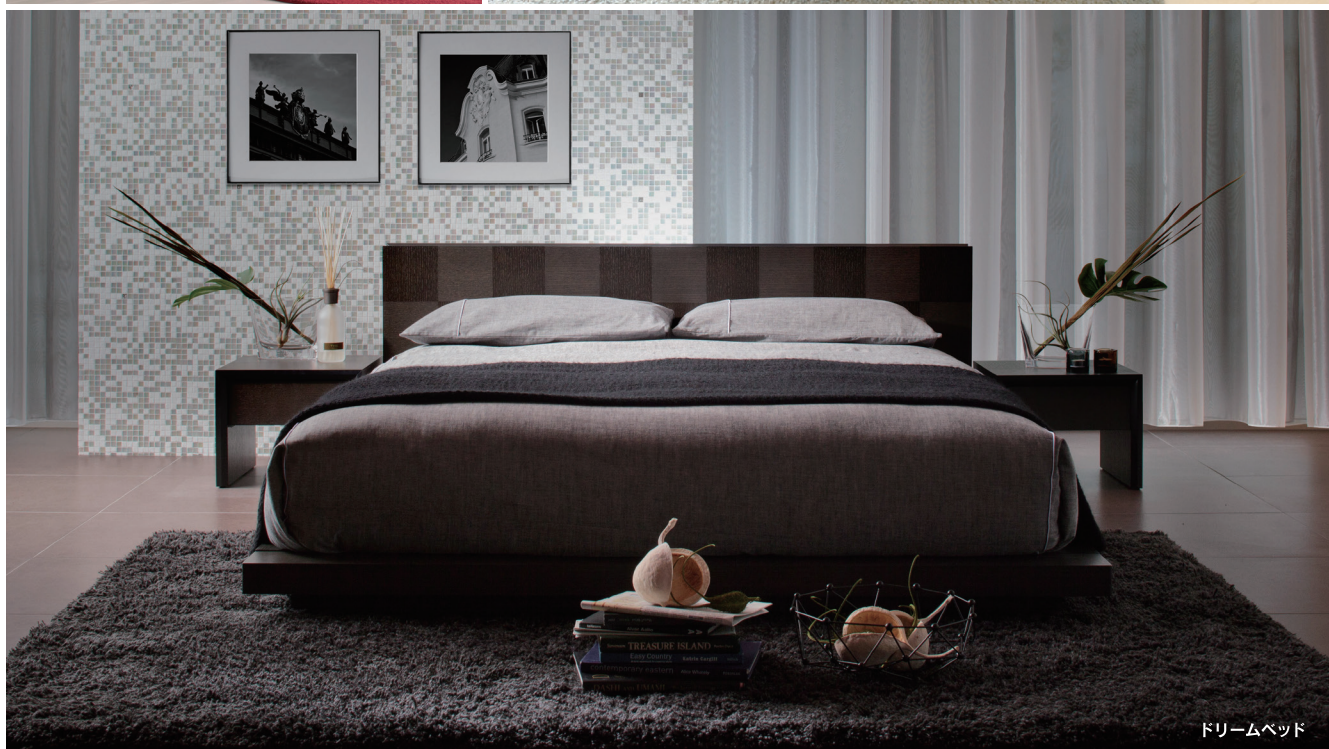
フランスベッド



日本ベッド



シモンズ



ドリームベッド

COLUMN

ベッドを選ぶポイントは？

人生の1/3を費やす睡眠時間。まず考えるべき商品はマットレスです。
寝返りがしやすく、無理ない姿勢で寝ることができる
固さのものを選びましょう。
理想は、立った状態と同じ姿勢が寝た時にもとれるものです。
靴を脱ぎリラックスした状態で実際に寝て、実感することが大切です。
次がベッドヘッドなどのデザインや機能になります。
ベッドメーカー各社がそれぞれ自慢の機能を備えた商品を用意していますので、ぜひ比較検討してみてください。



シモンズ

BED ROOM



ドリームベッド



シモンズ

主なお取り扱いメーカー

ACTUS

arflex

estlc formax

Cassina
IXC.

karimoku

SIMMONS

CONDIE
HOUSE

Stressless

HUKLA

NOYES
SOFA 100%

HermanMiller

dream bed

HIDA

Masterial

maruni

Ritzwell

NIHON BED
SINCE 1926

IDC
OTSUKA

その他の主要お取り扱いメーカーは三井デザインテックの
インテリア情報サイト「インテリアヴィレッジ」よりご確認ください。
<https://www.mdt-interior.com/>



カタログに掲載の写真と現物は色・形などが少々異なります。あらかじめご了承ください。掲載商品につきまして、廃番となる場合がございます。

RUG & CARPET

ラグ・カーペット



JAB

現代のインテリアに欠かせないラグ。

ラグを追加するとお部屋の雰囲気が

ぐっとオシャレになります。



スミノエ



JAB



日本フィスバ



日本フィスバ



スミノエ



JAB



スミノエ



ハグみじゅうたん



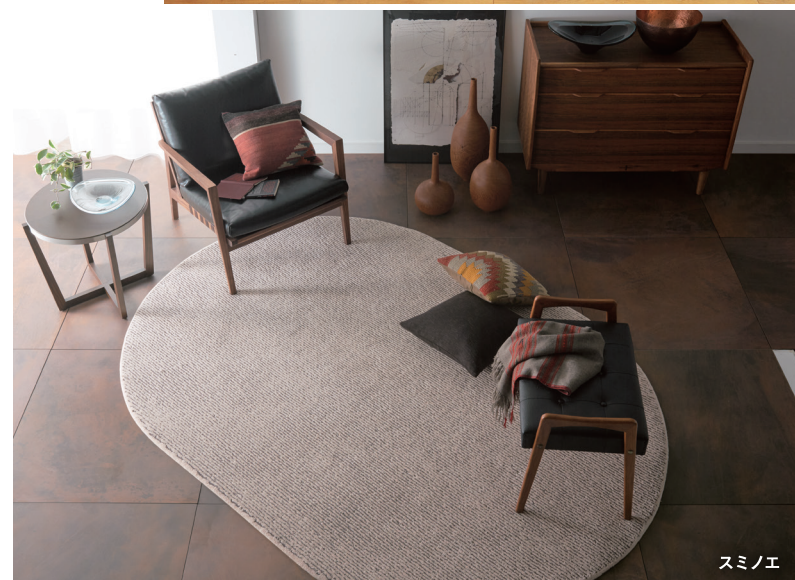
ハグみじゅうたん



JAB



ハグみじゅうたん



スミノエ

カタログに掲載の写真と現物は色・形などが少々異なります。あらかじめご了承ください。掲載商品につきまして、廃番となる場合がございます。

WINDOW TREATMENT

ウィンドウトリートメント



部屋の中でも大きな面積を占める窓まわりは、
お部屋の印象にも大きな影響を与えます。

また、ファブリックによって、

あるいは色や柄によって

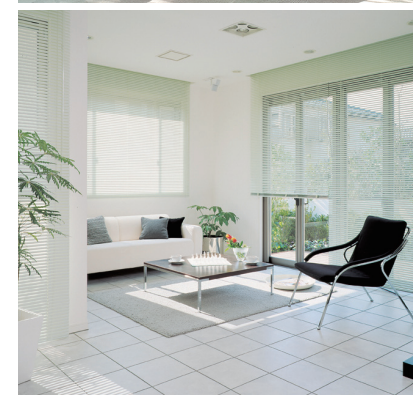
表情を大きく変化させるのも

ウィンドウトリートメントの特徴です。

ファブリック、スタイル、機能、

そしてアクセサリーと、ポイントを押さえて

こだわりの窓まわりを演出しましょう。



カタログに掲載の写真と現物は色・形などが少々異なります。あらかじめご了承ください。掲載商品につきまして、廃番となる場合がございます。

Point.1 スタイルを選ぶ

窓辺を演出するウィンドウトリートメント。色や柄もちろん大切ですが、それだけではありません。

ウィンドウトリートメントのスタイルバリエーションは、レギュラーカーテンに始まり、シェード、ブラインド、ロールスクリーンと様々です。

窓のしつらえや日々の暮らし方にフィットしたスタイルを見つけ、ワンランク上のインテリアを楽しんでみませんか。



Balloon shade

バルーンシェード

昇降とともに変化する自然なウェーブが華やかなスタイル。裾にトリムをあしらうと、よりフェミニンな雰囲気になります。

Regular

レギュラー

最も一般的な水平方向に開閉するスタイルです。ウェーブはより深くして優雅な印象にしたり、逆に浅くしてナチュラルな印象にもできます。吊元や裾の仕上げもたくさん種類があり、それぞれで表情が変わります。



Mousse shade

ムースシェード

中央の1本のコードで引き上げるスタイルです。生地の柔らかさによって、裾に独特なスタイルが生まれます。



Plain shade

プレーンシェード

ナチュラルに生地をたたみ上げるスタイルです。下ろした時は1枚の生地になるので、生地の素材やデザインを活かせます。



Pleats screen

プリーツスクリーン

1枚のスクリーンをたたみ上げて、上下に開閉するタイプの窓装飾。樹脂加工などを施した生地にプリーツをつけて織り上げるため、すっきりとした水平ラインが印象的です。

Sharp shade

シャープシェード

水平方向のバーにより、シャープなラインで美しく生地をたたみ上げるスタイルです。



Roll screen

ロールスクリーン

腰窓や掃出し窓から小窓まで幅広く対応するロールスクリーン。また、窓に限らず室内の簡単な間仕切りや目隠しにも最適です。



Blind

ブラインド

ワンタッチでお部屋の採光を調節できます。
カラーバリエーションも豊富なので様々な
コーディネートを楽しむことができます。



Vertical blind

バーチカルブラインド

美しいシャープな印象のスラットが光の
コントラストをつくるスタイルです。
縦のラインが強調され、
お部屋をすっきり見せることができます。
高さのある窓におすすめです。

Wood blind

ウッドブラインド

自然のぬくもりを感じさせるブラインドです。
スラットには天然木を使用。その素朴で親しみ
のある風合いが、誰もが落ち着ける居心地のいい
空間をつくりあげます。



Point.2 機能を選ぶ

優れた機能の数々で、日々をより快適に。

防災

「防災」といっても燃えないカーテンではありません。あくまで燃えにくいもの、もしくは燃えても炎が広がりにくいものです。高層マンションでは消防法で防災カーテンの使用が義務付けられています。万が一の備えが大切です。



ウォッシュャブル

家庭の洗濯機で丸洗いしても、伸縮がほとんどなく色あせや色落ちの心配もありません。洗濯後の型くずれもなくシワになりにくいので気軽に洗濯でき、いつも清潔な空間を保ちます。



遮光

日中の睡眠やDVD鑑賞時など、必要に応じて窓から射し込む光を遮る遮光機能のあるカーテン。1～3級の等級で遮光率の高さを表示しています。強い日差しをしっかりとカットするので、タワーマンションや西陽の強い部屋にもおすすめです。



防汚

汚れがつきにくくて、汚れがついても落ちやすい加工により、繊維の中まで水が入り込んで、洗濯時に汚れを落とすやすくなりました。クリーニングの回数が減ることで、コストも節約できます。



消臭

ペット臭・タバコ臭・生活臭・加齢臭などに効果的な、消臭加工を施したカーテン。また、シックハウスの原因であるホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物を分解・消臭する機能もあります。快適な室内空間作りに役立ちます。



プライバシー

日中の明るいときに、太陽光などの室外からの光を反射させるミラー効果を持っているため、室外から室内を見えにくくし、プライバシー保護につながります。



Point.3 アクセサリーを選ぶ

アクセサリーが、よりコーディネートを引き立てます。

「タッセル」はカーテンを寄せて束ねておくときに使うひも状のもの。さりげない柄のカーテンも、無地のカーテンもタッセル使いで一気にグレードアップできます。よく見るのは、カーテンと同じ生地で作られているものですが、アクセサリーとして使うならば、デザイン性の高いタッセルやウィンドウチャームがおすすめです。また、アクセサリーは手軽に取替えができますので、いくつか用意して季節や気分で付け替えても良いかもしれません。



主なお取り扱いメーカー

ASUVAN

KAWASHIMA SELKON

KIRONT

elation baumann

SANGETSU

JAB ANSTOETZ

SINCOL®

SUMINOE

タチカワブラインド

TOSO

nanik The Partners For Windows

NEED K COXALIG

株式会社ニチペイ

Christian Fischbacher

F E D E

fuji texco

MANAS

MORRIS & Co

リリカラ

カタログに掲載の写真と現物は色・形などが少々異なります。あらかじめご了承ください。掲載商品につきまして、廃番となる場合がございます。

LIGHTING

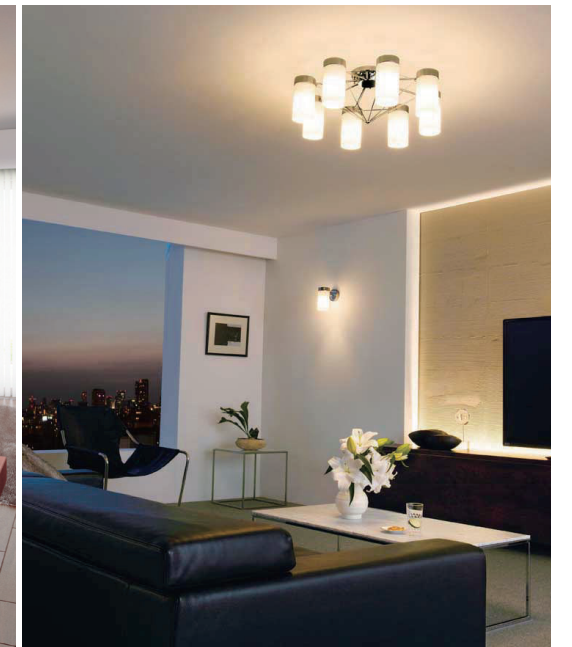
照 明



PENDANT LIGHT



CHANDELIER



シーリング、ペンダント、シャンデリア、スタンド…

照明器具にも、実はバリエーションがたくさんあります。

そして、使われる光源(蛍光灯やLEDなど)によっても

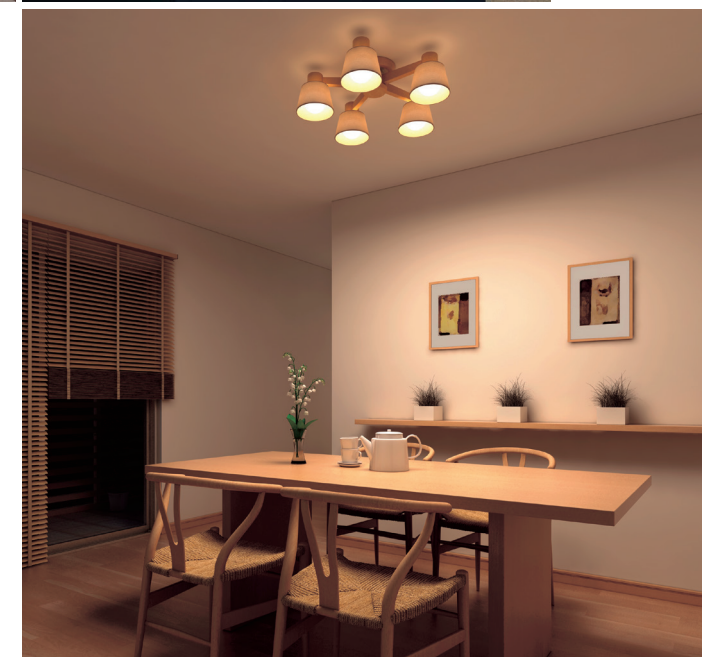
演出効果が様々に変化します。

どのように暮らしたいか、どんな雰囲気にしたいか、

どんな使い方をするか。

この機会に、生活にフィットする照明計画を

追求してみたいはいかがでしょうか。



カタログに掲載の写真と現物は色・形などが少々異なります。あらかじめご了承ください。掲載商品につきまして、廃番となる場合がございます。



STAND LIGHT



CEILING LIGHT



Point.1 あかりのデザイン

あかりによる効果



1. アッパーライトで天井を高く

上部を照らすアッパーライトは天井を高く見せることができます。
上に向かって光の出る照明で天井を照らすと、独特のムードと奥行き感が高まります。
背の高い上向きフロアスタンドを利用すればドラマティックな空間を演出してくれます。



2. あかるさをコントロールする

新聞を読む、家族で団らんする、ホームパーティーで賑やかな雰囲気を演出したいなど、
場面ごとに明るさを切り替えてみてはいかがでしょうか？
また、調光機能付きのLED照明器具なら、簡単に光の強さを調整できます。



3. 「あかりだまり」をつくる

人が集いなくなる雰囲気をづくり、心地よさを演出します。リビングでは、部屋の中央部を
照らし中心感を演出。ソファの脇にはスタンドを置き、手元の明るさをプラスしましょう。
また、ダイニングテーブルの上にデザイン性のある小ぶりのペンダントを並べれば、
軽快なリズム感がでます。



4. スタンドは部屋の隅に

スタンドを使って部屋を見せるには、壁や部屋の隅に寄せて置いてみましょう。
部屋の隅にあかりを置くと、自然に視線が向いて奥行きがあるように感じ、
柔らかな光を部屋の隅に当てると広さ感を得られるだけでなく、空間全体に優しく光が広がり、
穏やかなくつろぎのスペースが出来上がります。



5. ペンダント選びの目安

灯具の笠(シェード)は金属製を選べと、部屋の全体照明が無い場合、食卓面だけがドラマティックに
浮かび上がり、バーの雰囲気を醸し出すことが期待されます。光の透過性に優れたガラス製ならば、
家族団らんに相応しい雰囲気が表現されます。

- ペンダントの基本的な高さは、食卓の上60cm～80cmくらいです。
- 1灯の場合は、ペンダントの直径はテーブルの長さの3分の1くらいのもを選びましょう。

Point.2 用途に適したあかり選び

暮らしに合わせるあかり

照明器具をつける目的は、部屋全般だけでなく生活パターンにあわせた
明るさを作ることです。
たとえば、リビングルームでは家族団らんのほかにテレビ鑑賞、
読書あるいはホームパーティーなどの様々な生活シーンがあります。
それぞれにふさわしい明るさは同じではありません。
そのためには複数の照明器具を組み合わせる選ぶのが効果的です。
また、一般的に、明るく青白い光は気分を爽やかに、赤っぽい光は
おだやかな雰囲気になるとされています。
あかりの特徴を知り、暮らし方に合わせたあかりを選びましょう。



年齢によるあかり

あかりを選ぶ際には住まう人の年齢も考慮しましょう。
人の視力は年齢とともに低下し、必要な明るさも違ってきます。
たとえば高齢者の場合は、空間全体で約2倍の明るさが必要といわれています。
部屋の大きさに合わせ、カタログ表示のワット数よりひとまわり大きい
器具にしたり、照明器具を複数使って明るさを補いましょう。
読書などのような視作業をする場合はスタンドなどの手元灯をプラスしましょう。

内装材によるあかりの違い

あかりをつけるリビングルームの壁や床はどのような色でしょうか。
フローリングや壁紙の材質や色によって照明器具のあかりの反射率は異なるため、
部屋の明るさ感、壁面や床など内装材の色によって変わります。
一般に白っぽい色の室内では光を反射するので明るく感じ、
逆に黒っぽい色は光を吸収するため暗く感じられます。
お部屋がダークブラウンの床や家具で構成されているなら、
テーブルスタンドなどであかりを補うことも効果的です。



主なお取り扱いメーカー

ODELIC

NEW WAVE A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

DAIKO

Panasonic
ideas for life

FLOS

maxRAY
A Harmony of Light and Space

yamagiwa

yamada

louis
poulsen

LUMINABELLA